



J A 太田市の2種類の試食品大好評 横浜でこまつ菜とほうれんそうをPR！

J A 太田市藪塚産のこまつ菜&ほうれんそう試食宣伝会

- 期日：9月29日(金)
- 場所：横浜市中央卸売市場 横浜丸中青果(株)
- 主催：J A 太田市、J A 全農ぐんま
- 内容：J A 太田市産こまつ菜とほうれんそうの紹介や試食宣伝等

こまつ菜、ほうれんそうともに生育良好！

J A 太田市藪塚産のこまつ菜とほうれんそうの消費拡大を図るため、当J Aの関係者（こまつ菜部会及びほうれんそう部会の役員等）と全農職員が横浜市中央卸売市場の横浜丸中青果(株)の土間に多数来場し、試食宣伝会を開催しました。

H28年度群馬県産ほうれんそうのJ A 全農ぐんま取扱実績によると、J A 太田市は全体の30%を占め、9月から増え始めて2月が出荷ピークとなっています。当J Aの占有率は4月と9月～3月が30%を越えており、3月が47%と最も高くなっています。

同様にこまつ菜の取扱実績は、J A 太田市が全体の55%を占め、4月から増え始めて9月が出荷ピークとなります。当J Aの占有率は、最も低い7月が38%、最も高い4月が76%で推移しています。

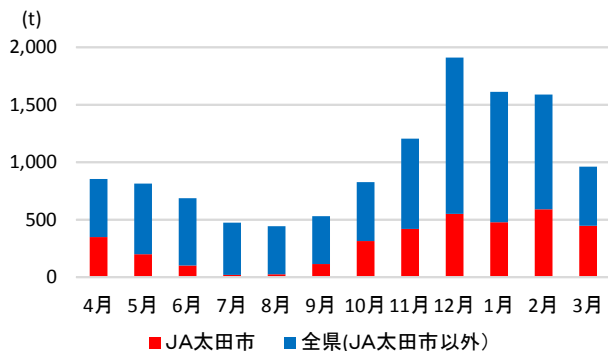
当日は、こまつ菜のおひたし（茹でてめんつゆで和えたものやごまドレッシングをかけたもの）とほうれんそうのサラダ（苦みやアクがほとんどないハウスのA品を使用した生のサラダでナッツとドレッシングをかけたもの）が市場関係者に試食提供されました。これらのレシピは、7月に大田市場で行われた試食品と同じですが、「このこまつ菜は味がある。」「生のほうれんそうも美味しいね。」と両方とも大好評でした。また、こまつ菜とほうれんそうのレシピ集の配布も行い、それぞれの特徴や今年の作柄等について積極的にPRしていました。

J A 太田市によると、「8月は曇天が続き軟弱徒長傾向で株が細かったが、9月以降天候が回復し、こまつ菜・ほうれんそうともに生育は順調に推移しています。こまつ菜は今がピークで、ほうれんそうの播種は順調に進み発芽も良好なため、平年並の出荷を見込んでいます。」とのことでした。

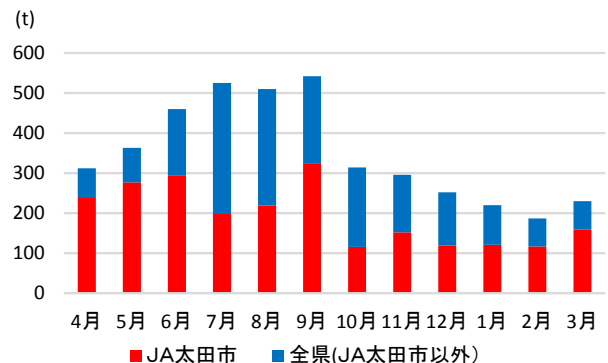


J A 太田市産こまつ菜（左）とほうれんそう（右）試食品の様子

試食宣伝の様子



H28年度群馬県産ほうれんそうの月別出荷量 (J A 全農ぐんま取扱実績)



H28年度群馬県産こまつ菜の月別出荷量 (〃)